

Ⅲ 点検・評価結果

担当課：社会教育課

主要施策	5 学校・家庭・地域が連携・協働する地域づくりの推進 1) 家庭教育支援の推進
事業名・取組名	(1) 地域での家庭教育事業の拡大 (2) 「ながさきファミリープログラム ¹² 」の活用
7 年度の実施	(1) 地域での家庭教育事業の拡大 ・「Enjoy！パパママ事業 ¹³ 」の実施 4 地区(日並・左底・元村・野田／各地区 3～5 回程度) ・各地区実施団体への運営費の補助及び取組の広報等による周知 (2) 「ながさきファミリープログラム」の活用 ・PTA での「ながさきファミリープログラム」の活用を推進し、ファシリテーターへの謝金支援を実施 【取組状況】 ①町 PTA 学級委員長研修会 (1 回) ②時津北小学校 6 年生親子レクリエーション (1 回) ③教職員向けファシリテーター研修会 (1 回) ④のびのびすくすく教室(乳幼児親子教室) (1 回)
7 年度の成果	「Enjoy！パパママ事業」を実施している 4 地区に 10 万円の補助を出したことで事業が活発になったこともあり、参加人数が増加した。 アンケート結果からも、「事業に参加したことで地域の人との繋がりができた。」や「子育てについて悩んでいたことが相談できた。」など好意的な意見が多くあり、家庭教育支援の推進に繋がったと評価できる。
課題・今後の取組	地域での家庭教育事業の拡大における課題として、実施地区ごとに実施年数が経過するにつれて、内容や参加者の固定化、協力者不足といった状況が生じている。今後は、県をはじめ様々な社会教育関係団体とも連携し、それぞれの事業がより効果的かつ継続的なものとなるよう、学習メニューの情報提供等の支援を行っていく。 また、未実施地区への対応として、家庭教育関係者に本事業の必要性や町の支援体制を説明するとともに、実施地区の状況についての情報提供を行い、安心して事業を開始できる環境が整うよう関係者と連携を図っていく(目標：令和 9 年度までに 1 地区増)。

Ⅲ 点検・評価結果

担当課：社会教育課

主要施策	5 学校・家庭・地域が連携・協働する地域づくりの推進 2) 青少年健全育成の充実
事業名・取組名	(1) 青少年健全育成町民会議及び子ども育成会連絡協議会の育成 (2) 子どもの居場所づくり事業の充実 (3) 子ども会活動の活性化に向けた支援
7年度の取組	(1) 青少年健全育成町民会議及び子ども育成会連絡協議会の育成 ・時津町青少年健全育成町民会議運営費補助金：1,095,000円 【主な事業内容】 「機関紙こすもすの発行」(2回) 「夏・冬健全育成チラシの発行」(2回) 「有害図書等に係る図書類販売店等の巡回」(2回) 「春・夏・冬休み帰宅放送の録音」 「子ほめポスの推進」 「こども110番の家設置の促進」(協力戸数375戸／情報交換会2回) ・時津町子ども育成会連絡協議会補助金：545,000円 【主な事業内容】 「ジュニアリーダーデイキャンプ」(1回) 「科学体験」(1回) 「レクリエーション」(1回) (2) 子どもの居場所づくり事業の充実 ・地域子ども教室 時津町放課後子ども教室運営委員会委員により次の3事業を実施 「寺子屋とぎつ塾」「サタデールーム」「時津小学校放課後学習支援」 ・3事業の各実施団体に対する国補助金の交付に関わる事務及び運営支援 (3) 子ども会活動の活性化に向けた支援 ・子ども会活動の周知を目的とした、子ども会未加入者対象事業の開催(子ども育成会連絡協議会による実施)
7年度の成果	子ども会活動の活性化に向けた支援として、時津町子ども育成会連絡協議会が実施する事業を子ども会未加入者や未就学児を対象に展開したことで、子ども会加入に対する関心を高めることができた。
課題・今後の取組	町の広報誌等の媒体を活用して子ども会活動の魅力を積極的に発信し、地域全体の子どもの会への関心や理解がさらに深まるよう支援を行っていく。